

「NPO法人・市民活動団体で、会員・協力者を増やすコツ」 (第6回 人・まち・エコ学習会)

第6回は5月24日(日)、川北秀人氏(人と組織と地球のための国際研究所代表)を講師に開催。提示された数々のデータ、「社会に挑む5つの原則、組織を育てる12のチカラ」の内容から、参加者は今後の活動のヒントを得るとともに、気持ちを新たにすることが出来ました。(T)



環境出前授業・出前講座

受付中です!



川崎市地球温暖化防止活動推進員を中心としたグループや当センターが環境出前授業・出前講座を行っています。町内会・自治会・小中高校で地球温暖化に関する様々なテーマの講座を行います。詳細・お申し込みは当センターのHPをご覧ください。(T)



5/8 武蔵小杉駅で、エコちゃんずが ゴーヤの種を配りました!



突然のエコちゃんずの登場にみんなびっくり! たくさんの子どもたちが握手をしたり、写真を撮ってくれました。みんなと仲よくできて楽しかったなあ。ゴーヤ100袋は、あっという間になくなりました。グリーンカーテンをつくって、涼しくエコな夏を過ごしてね!(S)

川崎市雨水貯留槽設置助成金

受付中です!



当センターでは、今年も雨水タンクの設置助成金の申請を受付ています。家庭菜園や庭木の水やりなどに使え、水道代の節約になります。(W)



- ・助成額は購入費の1/2 (上限3万円)。
- ・前に付けたことがある方も新年度申請可。
- ・共同住宅に設置可。
- ・必ず購入前に申請してください。

詳しくはお問い合わせください。

編集後記

今年の夏休み自由研究にもたくさんの応募がありました。当選されたみなさん、楽しく参加してくださいね。残念ながら参加できなかったみなさんもセンターに来てくださいね。

発行：川崎市地球温暖化防止活動推進センター
〒213-0001 川崎市高津区溝口1-4-1
ノクティ2 11F 高津市民館内
電話：044-813-1313 FAX：044-330-0319
メール：office@kwccca.com
URL：http://www.ckkawasaki.jp/kwccca/

※川崎市地球温暖化防止活動推進センターは、川崎市から指定を受けた認定NPO法人アクト川崎が運営しています。

【開館日】 火曜日～日曜日 午前9時30分～午後5時30分 【閉館日】 月曜日ただし第3月曜日が祝日の場合は、翌日も閉館

川崎市地球温暖化防止活動推進センターだより



エコちゃんず通信 No. 22

2015. 7. 20発行

エコちゃんず通信は、CCかわさき交流コーナーにある川崎市地球温暖化防止活動推進センターのニュースレターで年4回発行します

「エコ暮らしこフェア」開催

5月23日(土)等々力緑地で「エコ暮らしこフェア」が開催されました。株式会社川崎フロンターレ、富士通株式会社川崎工場、公益財団法人川崎市公園緑地協会、川崎市(環境局・中原区役所)との共催です。「低炭素」、「資源循環」、「自然共生」の3つを柱とした環境に配慮した生活「エコ暮らし」を遊んで楽しみながら学べる展示や体験参加型の催しものがあり、たくさんの方が参加しました。(T)



第4期川崎市地球温暖化防止活動推進員委嘱式

川崎市地球温暖化防止活動推進員委嘱式

4月18日(土)高津市民館で第4期川崎市地球温暖化防止活動推進員委嘱式が行われました。今回は79名が登録し、地域での地球温暖化対策の推進に積極的・自主的に取り組んでいます。委嘱式の後には各区分に分かれて、意見交換しました。



第1期からの推進員です。グリーンコンシューマーグループとして川崎市全域で、地元では多摩エコストイルで楽しく活動しています。



石郷岡純さん(多摩区在住)

4月の
テーマ展示

食をエコに楽しもう！

2015



4月25日(土)、農家の見学体験&地産地消ランチツアーを開催しました。参加者は大人、親子あわせて、36名。午前中、まず向かったのは、梶が谷駅から徒歩5分という近さにある「溢谷農園」。レトコな雰囲気が素敵な「母屋」で、溢谷さんから、旬・地産地消・農家の取組などのお話を伺い、畑の見学をしました。いろいろな品種のじゃがいもや、珍しい野菜の味見をしたりと発見もたくさん！

その後はお待ちかねの「タケノコ掘り」。ちょうどよい大きさに育ったタケノコを探り当て掘っていきますが、これがなかなかむずかしい！皆さんは、タケノコを掘る向きを真剣に検討し、慎重にクワを入れて収穫しました。

昼食は、駅近くの「カフェカリヨン」で、おいしいパスタ、ピラフをいただきました。ランチを待つ間に、テーブルごとにクイズを出し合い、対抗クイズ大会で大盛り上がりしました。子どもたち同士は一気に仲良しになって、みんなで楽しいひと時を過ごしました。地元で生産された旬の野菜は、地産地消で環境にも身体にもいいので、もっと手に入れやすくなるといいですね。(S)



5月の
テーマ展示

再生可能エネルギー

近年、石油資源や原子力に頼らない再生可能エネルギーの活用が話題になっています。

展示では、再生可能エネルギーにはどのようなものがあるか、日本の再生可能エネルギーの利用率は海外に比べて少なく、もっと普及できることを紹介しました。

講座は2つ開催しました。「豊かで安全な日本に」と題した講座では、自然エネルギー財団から、「省エネと再生可能エネルギー導入を進めれば原発に頼らない社会が実現できる」という提言に参加者のみなさんも納得した様子でした。



昨年に引き続き開催した「ミニ太陽光発電組立講座」では、パネル、バッテリーなどを電線で接続して、完成後ランプが点灯すると歓声が上がりました。再生可能エネルギーは身近なところにありますね。(N)



6月の
テーマ展示

市民と事業者の環境の取り組み



川崎市の環境の取り組みの紹介と環境市民団体18団体のパネル展示が1ヶ月行われました。「いいね」と思った団体にシールを投票していただく仕組みもあり、多くの方に川崎で活動する環境団体の存在をアピールできたかと思います。

6月27日は、「第3回エコ・クロスマッチング」が開催され、市民団体のポスターセッションが元気に行われた後に、次の4事業者による2組の対談があり、取り組み紹介と意見交換が行われました。

- ①低CO2川崎ブランド2014大賞受賞 三菱化工機株式会社 山崎明良氏 & かわさき環境ショーウィンドウモデル事業 株式会社ミューフィットジャパン 清水孝悦氏
- ②かわさきスマートライフスタイル大賞優秀賞受賞 昭和電工株式会社川崎事業所 竹田徹氏 & かわさきコンパクト(ビジネスコンパクト)参加 東京ガス株式会社川崎支社 岸幸子氏

川崎市が様々な環境の取り組みを推進していることや事業者の優れた取り組み内容が分つきに分かり、多くの方に知っていただくことが出来ました。また、川崎には数多くの市民と事業者の取り組みが集積していることを実感する機会となりました。(S)

共催：NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター/かわさきコンパクト委員会



うちエコ診断 受付中！



ライフスタイルを見直してみませんか？ちょっとした工夫で、光熱費削減につながる効果的な方法が見つかるかもしれません。環境省認定の公的資格を持った「うちエコ診断士」が、それぞれのご家庭のライフスタイルに合わせた省エネ、省CO2対策をご提案します。生活情報誌「ESSE」、NHK「あさイチ」、日本テレビ系列「世界で一番受けたい授業」等でも取り上げられています。(診断無料) (S)



今までに実践された対策例

- テレビ画面の明るさを自動調整モードにする
- トイレの大小を区別して流す
- 洗濯物は少量ではなく、まとめて洗うようにする
- 電気ポットや炊飯ジャーの保温を止める
- 鍋からはみ出さないようにする

等

